

室内を柔らかな光で明るくつつむ 採光拡散カーテン

レースカーテンを閉めているとお昼なのに室内が暗い。でも、レースカーテンを開けるのは外からの視線がちょっと気になる。結局、日中でも照明をつけることが多いとお嘆きの方にご紹介したい商品が『採光拡散カーテン』です。これは、特殊な糸を織られた生地を通して、外からの光を室内に拡散させることで、室内照度（明るい所と暗い所）の偏りを軽減することで室内を暗くなりなくくします。日中のプライバシー保護に役立つミラーレースの場合は、素材によって光を通しにくいものがあるため、明るさを採り入れたい時には「採光拡散レースカーテン」がおすすめです。



瀬戸内デニム デニムカーテン



(↑)上の写真は新商品の細いストライプが美しいヒッコリーデニム。無地とはまた違った軽やかな魅力があります。(↓)下は瀬戸内の海・空・風をイメージした優しい色合いと風合いの天然素材のテンセルデニム。テンセルはユーカリ原料の再生繊維です。



テンセルデニム : Early Morning



一般的なレースカーテン

一般的なレースカーテンでも光を拡散させる効果はありますが、拡散性の高い生地は採光性が低くなる（暗くなる）傾向があります。窓の近くは明るいのですが、影になっている袖壁は近くても影になりがちです。



採光拡散カーテン

窓面から差し込む光を広範囲に拡散させ、室内の光の偏り（照度差）を軽減します。採光拡散カーテンは拡散性と採光性を両立させ、明るさを維持しつつ光を拡げます。上の写真と比べて袖壁やコーヒーテーブルが明るいと感じます。

この時期、特におすすめの厚地のデニムカーテンです。ヴェスタ・ショップでも人気の商品です。生地が厚いので窓からの冷気の流入を抑え、室内の暖かさを逃がしにくい断熱効果の高いカーテンです。特に人気なのが、ファッションのデニムに近い感覚の『ベッシュデニムカーテン』です。こちらはデニムのしっかりした生地の質感に、正方形の革パッチがアクセントになっています。ヴェスタ・ショップで一番スタッフに好評だったのが、右の写真のベッシュデニムのロールアップ仕様。デニムを折り返しているような縫製がかわいいと人気スタイルになっています。



ベッシュデニムの正方形革パッチ+ロールアップスタイルが人気